

キリングroup長期経営構想「Innovate2035!」を策定

キリンホールディングス株式会社（社長 COO 南方 健志）は、2035 年に向けた新たな長期経営構想「Innovate2035!」を策定しました。

長期経営構想「KV2027」の振り返りと、今後捉えるべき環境変化

キリングroupは、2019 年から開始した長期経営構想「KV2027」において、「食から医にわたる領域で価値を創造し、世界の CSV^{※1} 先進企業となる」ことを目指し、社会課題を成長機会と捉える CSV 経営や、ヘルスサイエンス事業の立ち上げによる事業領域の拡大を進めてきました。ヘルスサイエンス事業は 2025 年に黒字化を実現し、酒類、飲料、医薬、ヘルスサイエンスの盤石な事業ポートフォリオを確立しつつあります。

一方でキリングgroupを取り巻く環境は、AI の進化をはじめ、これまで以上に激しい変化が予想されます。人々の価値観も大きく変わり、国内外で経営に影響を及ぼすさまざまな社会課題が顕在化しつつあります。

このような環境下においてキリングgroupが持続的な成長を実現するには、変動する環境に適応しながら、社会課題を捉えた CSV 経営をさらに進化させ、社会的・経済的価値創出を進めることが重要と考えています。

※1 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造。

生活者のこころと体の健康の未来を創造する企業グループへ

2027 年に創業 120 年を迎えるキリングgroupは、「自然と人を見つめるものづくりで、『食と健康』の新たなよこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献する」ことを理念に掲げ、祖業のビール事業を通じ「発酵・バイオテクノロジー」を磨き続けてきました。食と健康は、どんな時代においても求められる人間の根源的ニーズと言えます。生活者のあらゆる人生の場面に寄り添う価値創出を通じて、「こころ豊かな社会」の実現に貢献していきます。

今回、「KV2027」を通じて多様な事業領域で培ってきた組織能力を生かし、事業の自律成長とグループ資産の掛け合わせによる成長により、次の 100 年も成長し続けるため、新たな長期経営構想「Innovate2035!」を策定しました。「人と技術の力でイノベーションを起こし続ける CSV 先進企業として世界をもっと元気にしている」をビジョンに掲げ、その実現に向け取り組みます。

キリンが目指すイノベーションを「生活者の行動変容を促し、社会に新たな生活習慣を生み出すこと」と位置づけ、発酵・バイオテクノロジーを生かした技術力と生活者起点のマーケティングを中心とした組織能力を掛け合わせ、AI や外部との共創によりイノベーションを次々に創出する仕組みを構築します。そして、それらを支え、実行し、加速させる人財育成を通じて、イノベーションの確度を高めていきます。

グローバルトップレベルの R&D では、「High Science」をコンセプトに、オリジナリティあふれる先端技術の研究・開発を推進し、大型イノベーションの種を継続的に生み出していきます。また、AI との共創により全てのプロセスを高速化し、生活者一人ひとりを深く理解するマーケティングを実践します。健康意識の高まりを成長の機会と捉えながら、酒類、飲料・ヘルスサイエンス、医薬の各事業領域において、新たな価値の創出に取り組みます。

●酒類事業

酒類事業では、強固な国内事業を基盤に、グローバルでの成長機会獲得を目指します。また、「技術イノベーションセンター」を新設し、研究開発から商品化までの技術戦略を一元化するとともに、外部連携も進めることで、革新的な価値創出体制を構築します。

●飲料・ヘルスサイエンス事業

飲料事業では、これまで培ってきた幅広いお客様接点を活用し、健康価値を提供できるターゲットやシーンを拡大します。免疫ケアを中心に脂肪対策や熱中症対策など、さまざまな健康ニーズへの対応を進めます。

ヘルスサイエンス事業では、グローバルでの事業規模拡大と高収益化を目指します。今後さらに拡大する健康需要を確実に取り込むため、日本を除く APAC におけるヘルスサイエンス事業を統括する「Kirin Health Science International^{※2}」を設立します。統一したグローバルブランド戦略と標準化された業務プロセスで、地域横断的に効率と一貫性を追求するオペレーティングモデルを構築し、事業のグローバル展開を加速させます。

※2 ヘルスサイエンス事業のグローバル展開加速を目指し「Kirin Health Science International Pty Ltd」を設立 | 2026 年 | KIRIN - キリンホールディングス株式会社

● 医薬事業

医薬事業では、R&D 投資を継続しながら、主力製品の特許満了などによる事業環境の変化を乗り越え、持続的な成長を目指します。抗体医薬・遺伝子治療・AI を掛け合わせることで、Life-Changing な価値を生み出すとともに、ヘルスサイエンス事業とのシナジー創出も推進します。

各事業の自律成長を実現するとともに、領域横断での掛け合わせによる成長を進めることで、2035 年 Vision である「人と技術の力でイノベーションを起こし続ける CSV 先進企業として世界をもっと元気にしている」ことを目指していきます。

持続的な企業価値向上

2035 年 Vision の実現に向けた財務指標として、EPS 一桁後半%成長、ROIC10%以上を設定します。また、財務指標だけでは捉えきれない持続的成長の源泉を非財務指標※3として設定し、3 カ年目標に対する進捗を可視化します。キリングroup「CSV パーパス」に基づく「健康」「コミュニティ」「環境」「酒類事業」を営むキリングroupとしての責任」と、イノベーション創出の源泉となる「R&D」「デジタル」「人的資本」の各項目で目標を設定します。財務・非財務双方の目標達成を通じて、持続的に企業価値を向上させていきます。

※3 [経営戦略](#) | [キリングgroupについて](#) | [KIRIN - キリンホールディングス株式会社](#)

[コミットメントとパフォーマンス](#) | [サステナビリティ](#) | [KIRIN - キリンホールディングス株式会社](#)

「Innovate2035!」の実現に向け、イノベーションを次々と創出するためには、全従業員が日々の業務に新しさを加える意識と行動を徹底することが必要です。そのための行動変容のストーリーとして、グループ共通の価値観・行動指針である「KIRIN WAY」を策定しました。

グローバル共通の価値観・行動指針を新たに策定

「KIRIN WAY」はキリングgroupがこれまで大切にしてきた価値観（3Values）と、イノベーションを次々と生み出すための行動指針（6Principles）です。地域や事業を超えたグループ共通の価値観・行動指針として初めて設定しました。従業員一人ひとりが日々の活動の中で体現することで、イノベティブな組織文化の醸成を目指します。価値観（3Values）には、創業時からグループの経営の原点である「お客様本位/患者さん本位」と「品質本位」に加えて、「先駆」を掲げました。自由な発想と遊び心を持って、先んじて世の中に新しい提案をし続ける、キリングgroup元来の強みであるパイオニア精神を持ち続けたいと考えています。「人」を中心に、現場発でイノベーションを起こす強い組織をつくり上げていきます。

「Innovate2035!」全体構造





「Innovate2035!」実現に向けた取り組みを通じ、「酒類、飲料・ヘルスサイエンス、医薬を通じて、食と健康に貢献するイノベティブなグループ」へと進化し、「世界のCSV先進企業」として世の中をリードすることを目指します。

キリングroupは、長期経営構想「Innovate2035!」のもと、人と技術の力でイノベーションを起こし続け、社会的価値と経済的価値を創出する「世界のCSV先進企業」として、持続的な企業価値向上を目指します。今後も、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

(お客様お問い合わせ先)

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室 (フリーダイヤル) 0120-770-502
 企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/>
 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>